

## ■地域見守り活動 協定締結事業者での取組状況・活動事例まとめ

### ■(株)高知新聞社・高新会

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休刊日を除き、ほぼ毎日読者のポストへ新聞を届けている配達員。その際に、新聞受けに新聞が溜まっている、早朝なのに電気がつきっぱなしなどの異変を感じた場合、速やかに所長に連絡するよう配達員に指導しています。連絡を受けた所長は、読者宅から不在連絡などが入っていないか確認し、民生委員や近所の方、警察などしかるべき機関に連絡し安否を確認することとしています。</li> <li>・令和3年10月～令和4年3月までの半年間、高新会では“見守り活動奨励強化期間”を独自に設定。見守り事例を報告した者へ感謝状を贈るなどし、意識付けを徹底しました。</li> </ul>
------	---

(これまでの事例等)

発見者・日時	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
配達員 R4.1.17	新聞が2日分溜まり、電気も2日間つきっぱなしだった	読者リストに登録していた、携帯電話番号に電話。	本人と電話が繋がりに、入院していることが判明した。
配達員 R4.2.21	新聞が2日分溜まっていた	所長が社協職員と連絡を取り、一緒に訪問。	コロナの影響で職を失い、生活困窮し食事を2日ほど取っておらず衰弱。すぐにフードバンクを利用するとともに、生活保護の手続きを取った。
配達員 R4.3.3	新聞が2日分溜まっていた	読者宅に電話するも応答が無いため、近所の方に聞き込み。	息子さんが世話に来ているとのこと、息子さんへ電話したところ入院していることが判明。
配達員 R5.2.28	いつも新聞を取り込む方が、敷地内に車を駐車している状態で、3日分溜まっていた	民生委員に連絡するもリスト不在だったので警察に連絡	家の中で亡くなっていた。近所づきあいなども無く身元が不明だったが、販売所の情報提供のお陰で身元が判明
所長 R5.8.6	いつも新聞を取り込む方が、2日分溜まっていた	向かいに住む兄弟さんに声を掛け様子を見てもらった	倒れていて、緊急搬送肺炎を起こしていた
所長 R5.8.31	集金の際に酷くやつれている状態で、明らかに体調が悪そうだった	近所の方へ状況報告	後日、家の中で意識朦朧の状態の所を警察と、近所の方が一緒に発見して入院することに
配達員 R5.10	新聞が2日分溜まっていた	社協の担当者へ連絡して、訪問してもらった	足が痛くて新聞を取り込めていなかった

■(株)サンブラザ

取組内容	弊社が運営する移動販売車（名称ハッピーライナー）にて、移動販売の際に、お客様に異変が見られれば本社に連絡する。日ごろ、お見えになられるお客様が3回連続でお見えにならない場合、近所の方にその方の状況を探ね、状況によってはお家に様子をお伺いに行く販売業務委託契約の名称ハッピーライナーミニにも同様の活動を依頼。
------	---

(これまでの事例等)

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
キャプテン R3.4	県外にお住まいの娘さんがコロナ罹患。飛行機で娘さんに会いに行くも、会う前にお亡くなりになられた。	酷い落ち込みようで、憔悴しきっている状態。1回の販売を2回に増やし、声をかけるようにした。	現在は施設に入られている。
キャプテン R4.4	買い物中の会話で、本人より、階段から転落し身体が痛いとのこと。病院受診有無を探ねると、行っていないとのこと。	すぐに病院に行くように話をした。	複雑骨折で、2ヶ月の入院。現在は元気になられている。
キャプテン R4.7	販売ポイントで販売準備をしていた。振り返ると、お客様が木にもたれかけて問いかけに反応しない状態だった。	救急車を呼び、ご近所様に連絡して、救急車到着まで現地に残って対応。	透析を受けられているようで、その影響か。現在もお買い物いただいている。
キャプテン R4.7	車内で買い物中に気分が悪いとおっしゃられて倒れた。	救急車を呼び、ご近所様に連絡して、救急車到着まで現地に残って対応。	その晩に、ご本人様より連絡があり、熱中症との診断だったとのこと。買い物継続。
ドライバー R5.6	先日の大雨で自宅裏の山が崩れた。どうしたらいいかわからない、とお困りだった。	市の建設課に連絡	
ドライバー R5.7	ご夫婦で買い物に来て頂いていたが、奥様が脳梗塞で入院。いろいろな面で、ご主人が精神的に不安定となり、異変が感じられる行動がある。	包括支援センターに連絡	包括支援センターが対応
ドライバー R5.8	販売中に熱中症？と思われる高齢の女性がいらっちゃった。	日陰への移動、水分補給を促す。地区のボランティアの方に連絡。	症状が落ち着き、以降もお買い物にきていただいている。
ドライバー R5.8	個人宅を訪問し販売中に、大きなハチの巣を発見。	危険と思われたので、担当のケアマネジャーさんに連絡。	専門業者に連絡、撤去。
ドライバー R5.8	1人暮らしの女性客に訪問。ご本人が体調が悪く気分が悪いと言われている、隣にお住まいの親戚の方も留守。救急車手配を打診も断られた。	かかりつけのお医者さんの電話番号を聞き連絡、タクシーを手配。	一時入院されていたが、現在は、通常通りお買い物頂いている。

■こうち生活協同組合

取組内容	共同購入事業では週に1度の配達で、夕食宅配事業では週5日の配達での訪問で見守り活動を行っている。配達時の安否の確認から、迅速に関係各所への連絡を行う事を職員にも周知し、見守り活動を行っています。
------	---

(これまでの事例等)

発見者・日時	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
夕食配達担当者 R4.4.22 11時頃	部屋のテーブルまでお届けしているが、奥の部屋から大きな声で呼ばれて倒れているのを発見する	夕食担当者に連絡があり、見に行く意識ははっきりしていたが、前の晩に転倒して動けなくなり立えない状況で本人希望もあり救急車を本部から呼んでもらう。	救急車の音で民生委員さんが来てくれて、妹さんに連絡してくれた。後は救急隊員と民生委員さんにまかせて支所に戻った。後日連絡があり、腰の骨を折っていた為3か月の入院になったとのこと。
夕食配達担当者 R4.4.27 14時頃	在宅時は手渡ししているが、チャイムと呼びかけに反応がなく、中ではテレビの音がしていた。	夕食担当者に連絡があり、携帯に連絡するが出てもらえず、息子さんに連絡。	息子さんが見に行くのとデイに行き留守にしていた。テレビは消し忘れていたとのこと。
夕食配達担当者 R4.5.20 10時40分頃	いつも在宅だが、応答なし。エントランスの椅子の下にセット。今まで不在だったことが無いし、椅子の下に置いた事に気づいてくれるか心配。	固定電話しか登録なし。親族無し。本部担当者がTELするも応答なし。包括支援センターへ連絡。	包括支援センターの方が見に行ってくれた時に、ちょうど病院から戻ってきた。不在時に置き場所はエントランスの椅子の下という認識はなかった。
夕食配達担当者 R4.5.20 12時頃	担当より、いつも在宅だが、応答なし、門ががっちり閉まっている。カーテン・電気ついていない、いつもと様子が違う。	携帯電話2回、応答なし、本部担当者が包括支援センターへ連絡。	包括支援センターの方が見に行ってくれ、カーテンが閉まっている戸をたたいたところ、本人が出てお弁当も受け取ってくれていた。配達の際は寝ていたかもしれない。少し認知症の症状がみられる。空箱が3つ溜まっている。
夕食配達担当者 R4.5.25 12時40分頃	夕食配達担当者より、昨日の夕食を食べられていない、個配の荷物もそのまま、と連絡あり。	本部担当者対応・電話するも出られない、個配は本日配達で、配送した担当リーダーに聞き取り、声はきこえていて、テレビも聞こえる、でも出てこられなかった、との事で支所職員が見に行ってくれるとの事、行くと窓から声をかけ、本人・大丈夫と仰せも足が悪く動けない様子、判断つかず、支援センターに依頼し対応。	対応本人に了承を得て救急にて搬送。
夕食配達担当者 R4.7.1 12時30分頃	普段から置き配の方だが、その日は、前日のお弁当がそのまま玄関前に残っていた。	マンションの管理人さんに報告して、ご家族に連絡してもらい次の配送に行く。その時夕食担当者にも報告の連絡をもらう。	支所に警察から連絡があり亡くなっていたとの事。夕食配達担当者が警察に話を聞かれる。
夕食配達担当者 R4.8.9 18時頃	普段から置き配の方で、その日は、前日のお弁当がそのまま玄関前に残っていた。また、この方は今までに空容器を出さなかったことはない。15時前頃に本部に連絡。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話を掛けるも不通。夕食配達担当者が同いチャイムを押しても応答なし。弁当も取られていない。本部担当者が組合員宅へ向うが、鍵もすべて閉まっておりドア・窓をたたくも応答なし。</li> <li>・同じアパートの住人やご近所の方々呼びかけるも応答なし。民生委員や民生委員会長が駆け付けてくれるも、身内などの情報なし。</li> <li>・アパートの大家に連絡するも不通。裏のサッシの鍵が開きそうな事に気づき、民生委員など立ち合いのもと、鍵を開ける。倒れている組合員を発見し、すぐに救急に連絡。その間、同じアパートの住人の方が介護士だったため、救急車が到着するまでその方が、体温・血圧の計測のち身体を氷で冷やすなどの対応。その後、救急車が到着し病院へ搬送となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員より連絡あり。ご本人は無事で病院に入院中。脱水症状と脳梗塞の疑いとのこと。</li> <li>・家族より夕食宅配係へ、ご丁寧にお礼の連絡をいただいた。ご本人は脳梗塞で倒れ、脱水症状になっていたとのこと。現在では意識もあるそう。家族も別におられるとのこと。まだ先にはなると思うが、退院して利用の際に連絡をいただけるようになっていく。</li> </ul>

発見者・日時	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
夕食配送担当者 R4.9	玄関先に前日の分がそのままになっていて、食べていなかった、カギもかかったままになっている	担当より連絡を受ける。携帯応答なし家電は使われてない。家族に連絡をとって状況を説明、確認をお願いする、	家族が連絡をとり、家の中でかけて動けなくなっていた、近くの親族が状況を見にいってくれるとのこと。「とりあえず生存を確認できました。ありがとうございます。まだ状況はわからないので来週の事はまた連絡してくれるとのことで終電。
夕食配送担当者 R5.1	夕食担当者より昨日の夕食が取られていないとの連絡を本部にて受ける。本部より連絡するも出られず。	登録の電話番号へ何度か連絡するも出られず。→包括支援センターへ内容を知らせるも、包括支援センターでは、その方の情報なし。→担当帰着後、話の内容を聞き、ご自宅を訪問。ドアを何度叩いても応答はなし。キッチンの窓を覗くと明かりが点いているのを確認。一階の柵にアパート管理会社の連絡先を発見したのですぐそこに連絡。	管理会社の方より、保証人（ご利用者の姉）の連絡先を入手。家族に連絡。昨夜に入院したとのこと。
夕食配送担当者 R5.3	いつも玄関付近に置き配でお届け。前週にお届けした分の空容器は出ていなかった。今までも出し忘れがあったので、それほど気にせずお届けする。前回お届けした夕食がそのままになっていた。	配達担当より本部夕食へ前々日の夕食が残っているの連絡をする。夕食係よりご利用者に何度か連絡するも出られず。包括支援センターへ連絡し状況を説明。担当ケアマネに連絡してもらい訪問。後刻、お亡くなりになっていたとの報告。	祝日を挟んでいたことと、たまに容器を出し忘れていたこともあったため、発見が遅くなった。毎日のお届けで空容器を出し忘れている方は多数いる。ですが、容器が回収できなかった時点で処置ができていれば少しでも早い対応ができていたかもしれない。また、今回の事例を基に、配達時の対応の見直しを検討する。
夕食配送担当者 R5.5	玄関の中へ声を掛けて置く利用者だったが、応答がなく、前日分の回収をしようとしたが、そのままの状態。夕食責任者に電話して対応依頼した。	夕食責任者から本部に連絡あり、本部から電話するも出ない。包括支援センターに状況を説明して、現地に見に行ってもらう事となる。転倒して倒れている組合員を発見、救急車で搬送すると連絡あり。2日～3日程倒れていたと話していたよう。緊急の連絡先の話伝えてもらう事をお願いした。	後日、県外の親族の方より、連絡があり、気掛けてくれた、夕食担当者にお礼を伝えました。

■高知ヤクルト販売(株)

取組内容	毎日のお届け、販売活動の中で万が一地域のお客様に異変があった場合、気になることがあった場合は、速やかに会社、民生委員事務局へ連絡する。
------	---

(これまでの事例等)

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
ヤクルトレディ R4.8	お客様訪問時、声掛けすると声はするが出てくる気配がなく、返事にも異変があったので上がらせてもらい、部屋に入るとベッドから落ちていた。	近所の方に伝えて民生委員へ連絡してもらう。娘さんと電話もつながり、事情を話し来てもらう。	民生委員が救急車を呼び入院できた。命に別状はなく、一連の対応に感謝された。
ヤクルトレディ R4.9	お客様訪問時、何でも声掛けを行うも反応がなかった。	近所の別のお客様にその件を話すと一緒に地域の会長さん宅へ行く。近所の方が民生委員や警察に連絡して救急車を手配してくれた。	ヤクルトレディが気付いてくれなかったら、わからなかったので、お礼の電話がありました。
社員 R5春頃	ガソリンスタンドでバイクの給油のあと目の前の高齢の女性が自転車ごと倒れて起き上がれなくなり自転車の下敷きになってかなり動揺していた。	若い女性が二人来てくれ自転車を起こして声をかけた。	大きなケガもなく自転車をついて帰ると言ってくれたので別れました。
ヤクルトレディ R5.7月頃	いつもお届けしているお客様が最近痩せてきているのが気になっていました。	食欲はありますかと問いかけると、最近喉がすごく渇き、体がだるいと話してくれたので病院に行くことをすすめた。	病院で診てもらい、その後すぐ入院することになった。

■四国電力(株)高知支店、四国電力送配電(株)高知支社・中村支社

取組内容	お客様と接する機会の多い検針員や従業員を中心に、日常業務を通して高齢者や子供などへの見守りや思いやりを持った声掛けを心掛けている。
------	---

(これまでの事例等)

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
検針員 R4.4	検針時にバイクで移動していた際、軽トラとバイクの接触事故に遭遇し、バイクの女性が転倒していた。	軽トラの運転手が接触に気付いていなかったため、バイクに接触したことを告げ、バイクの女性を助け起こし、病院に行くよう勧めた。	自動車の運転手が、バイクの女性を病院に搬送することとなった。
検針員 R4.8	夏場暑い日にお客様宅を訪問した際、「熱中症に気を付けて」と労いのお言葉をいただいた。	検針員からもお客様に「熱中症に気を付けてください」と挨拶を返した。	毎月の検針時、何気ない挨拶の中で、熱中症予防を呼び掛けしている。
検針員 R4.9	台風の中での検針時、一人暮らしのお客様から「雨風の強い中ご苦労様です」と、労いの言葉を掛けていただいた。	お客様も悪天候の中新聞配達の仕事をしていただとのことだったので、「どうぞ気を付けてくださいね。ご苦労様でした。」と言葉を返した。	毎月の検針時、挨拶をすることだけでも、お客様の見守り活動に繋がっている。
検針員 R5.8	炎天下の日、検針途中に道端で気分が悪くなり座り込んでいる高齢者に遭遇した。	直ちに水を飲ませるなど対応した結果、自力で自宅へ帰るまで回復した。	気がかりであったため、検針が一段落した際、改めて本人宅を訪問し、無事であることを確認した。家族からは感謝の言葉をいただいた。
検針員 R5.8	検針応援時にお客さま宅敷地内で活発に活動しているスズメバチを発見した。	確認の結果、お客さま宅のテラス付近にスズメバチの巣があり、お客さまに状況を説明し、注意喚起を行った。	お客さまから注意喚起に対する感謝の言葉をいただいた。
検針員 R5.9	検針時にバイクで信号待ちしていた際、西側から右折しようとしていた原付バイクが目の前で転倒した。	転倒したバイクを起こし、安全な場所へ移動させ、本人が落ち着くまで暫く付き添った。（特に大きなけがはなかったため救急車の手配はなし。）	本人から対応に対する感謝の言葉をいただいた。
検針員 R5.10	交通量の多い道路で高齢者が高さ約1mの塀に腰掛けてバスを待っていた。ふらついており、前後に転倒する恐れがあった。	本人に「危ないので塀から降りましょう」と声かけし、車が通らない安全な場所で待つよう誘導した。	声かけ後、本人は塀からすぐに降り、安全な場所でバスの到着時刻まで待機していた。本人から声かけに対する感謝の言葉をいただいた。

■JAグループ高知（県下の農業協同組合）

取組内容	毎月の外務活動において見守り活動を実施している。
------	--------------------------

■高知医療生活協同組合

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>当生協の機関誌「生活と医療」の配布時での見守りや安否確認</li> <li>地域組織での組合宅のふれあい訪問等</li> </ul>
------	---

（これまでの事例等）

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
組合員 R4.10	ふれあい訪問時に聞き取り。車イスの夫と二人暮らしの女性、高齢になって夫の介助が難しくなってきた。	当生協の「くらし応援団」を紹介し、区長や民生委員に相談してみてもは、と伝える。	継続して対応する。
組合員 R4.10	ふれあい訪問時に聞き取り。家主から移転をせかされているが、足腰が痛くて移れない。親族とは音信不通。	当生協組合員である不動産屋へ相談して借り聞かせてもらい、引越し業者の手配、携帯電話の契約、荷造り等手伝った。	移転完了し、継続して対応している。
組合員 R4.11	班会にて、もうすぐ96歳になる女性の発言。「最近ニュースでお風呂で亡くなる高齢者が多いと聞いて、独り暮らしのためお風呂に入るのが怖い。今要支援1だが、デイサービスは利用できるのか、利用の方法も分からない」	同じ班の組合員が地域包括支援センターへ同行し、相談。	デイサービスを利用できることになった。
近隣住民 R4.12	自宅で倒れているのを近所の方が発見し、組合員に連絡が入った。	受診し、元通りの生活に。	組合員が週に何回か訪問して見守ることに。
組合員 R5.1	機関紙の手配り中、姿が見えない方がおり、近所の方に聞いても最近見えていないとのこと。	地域包括支援センターへ連絡し、市の保健師と一緒に屋内へ。	耳が遠くチャイムの音に気付かなかったと本人。命に別状はなかったが、入院し施設入所の予定となった。

■(株)サニーマート

取組内容	「とくし丸」という移動スーパーの販売時にご利用者の行動・表情等に異変がないか確認。異変があった場合などは民生委員やご近所の方、ご家族に入れる。
------	---

(これまでの事例等)

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
とくし丸パートナー R3夏頃	買い物時顔がかなり赤く、気にかけていたところ昏倒。	本人は大丈夫と言っていたが、救急車を要請。近所の方とご家族に連絡。	ご家族より連絡があり、熱中症であったとのこと。
とくし丸パートナー 時期不明	過去何回か食欲不振で体調が良くない様子。	ご近所の方に連絡。	即入院になったとの連絡があった。
とくし丸パートナー 時期不明	お客様の呂律がまわっていないことに気づき「どうしたのか」と聞くと、前の日に庭で転倒したとのこと。	救急車を呼ぼうとしたが、本人が拒否したので、タクシーを呼び病院に行ってもらった。	診断の結果、脳の血管が切れていたことが判明した。
とくし丸パートナー R5夏頃	お買い物に来たお客様が普段より元気が無かった。心配に思い体調等の聞き取りをしたが少し疲れているだけとの返答あり。販売が終了した際ふとお客様の方を見るとシルバーカーに座り目を閉じていた。心配に思ったとくし丸パートナーが再度声掛けをすると返答はあるが徐々に弱々しい声に変わっていき意識を失う。	とくし丸パートナーより社協に連絡。救急車手配。社協担当者到着後対応を任せ次の販売場所に向かう。	その後社協から連絡があり、熱中症だったとの報告あり。
とくし丸パートナー R5.8.25 14時頃	普段買い物にくるお客様が、連絡もなく買い物にできてなかったの不思議に思い自宅の中を外から確認。裏口から確認したところ転倒しているお客様を発見。当日の朝に転倒し起き上がることができなくなっていたとのこと。	近所の方と協力し救急車手配	骨折していたとのこと。
とくし丸パートナー R5.9月頃	いつもお買い物に来てくれるお客様が具合が悪そうだった。	支援センターの担当保健師に対応を依頼。	体調回復し現在も利用
とくし丸パートナー R5.10月頃	いつもお買い物に来てくれるお客様が具合が悪そうだった。	支援センターの担当保健師に対応を依頼。	脳梗塞が判明し、入院
とくし丸パートナー R5.11.1	たまに買い物に来る方の姿が見えないと近所の方より声あり。その方の家の近くに親戚が住んでいたの親戚の方と一緒にその方の家の中を捜索。家の中は物で溢れており探したすも中々難しい状況。捜索を断念。	とくし丸パートナーより知り合いの町議に連絡。近所にお住いの方から役所に連絡。連絡を受けた町議・役場の方が動いてくれその後自宅へ行き自宅内を確認し捜索。	物に埋もれ倒れていた住民を発見したが、すでに亡くなっていたとのこと。

■(株)セブン-イレブン・ジャパン

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗によってお客様の来店や配達時に異変を感じた場合、民生委員の方や警察、行政と連携し、見守りにつながる取組を行っています。23年1月より高知県警と連携し、ながら見守り活動に参加。</li> <li>・近年では、特殊詐欺防止の事例も多くなっています。</li> </ul>
------	---

(これまでの事例等)

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
従業員 R4.3	60歳代男性がPOSAカード3000円分購入時に不審に思ってお声かけをする。	お客様に用途をお声かけすると、「高額当選のメールが届いて登録するとお金がもらえる」とのこと。オーナーに報告、警察に届ける。	特殊詐欺であることが判明し、未然に防げた。
オーナー R4	高齢のお客様宅へ配達の際、ドアを開けると玄関先で倒れていた。	意識があったので市に連絡する。	特に問題なく市の職員が対処された。
従業員 R5.5	70代女性がPOSAカード10万円分を購入時不審に思ってお声掛けをする	お客様に用途を確認すると、「パソコンが使えなくなる」とのこと。オーナーに報告、警察に届ける。	詐欺事件である事が発覚し、未然に防げた

(気づき等)

<p>○ある店舗のオーナー様 毎週地元の町へ配達。高齢者、身体の不自由な買い物難民の方々へ配達を約3年間続けている。</p>
--

■第一生命保険(株)高知支社

取組内容	<p>営業員がお客様を訪問する時に見守り活動を行っている。独居のご高齢者の方にお会いする時には、以前とお変わりないか話している中で、言動がおかしくないか注意している。</p>
------	---

■明治安田生命保険相互会社

取組内容	<p>当社外務員が日頃の活動の中で、地域の見守り活動を行ってきたが、異変の報告はなかった。</p>
------	---

■東京海上日動火災保険（株）

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の防災事業にて、地震・洪水・土砂災害等の発生リスクに関して説明し、通学路や家の近所で災害が発生した時の対処法を説明。（2020年度までは毎年実施）</li> <li>・自動車保険に付帯されているドライブレコーダーのGPS位置情報を手掛かりに、ご家族からの依頼を受け、高齢・行方不明者の捜索に協力し、県内山中での遭難（事故で既に死亡）を確認。</li> <li>・台風・豪雨等の自然災害発生後に悪質な修理業者が高齢者を狙い建物の修理・保険金請求を指南することによるトラブルが発生しており、代理店を通じて情報提供・注意喚起を実施。</li> </ul>
------	---

（これまでの事例等）

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
社員 R4.9.5	小学生が泣きながら、学校と逆の方向に独りで歩いていた。	声掛けし、どうしたのか、困っていることがないか確認。	大雨で傘をさして荷物が多い中、忘れ物をしたためとのことであり、見送り。
社員 R4.7.20	小学3年生が不審者に「どこに行くのか」と声をかけられた。	本人が家で親に話した。	親が現場に駆け付け確認したが、不審者らしき人物は見当たらなかった。

■（一社）高知県損害保険代理業協会

取組内容	保険契約、相談などでお客様とは信頼関係があり、一人住まいの高齢者には家族の情報を得ておくなど、何か異変があった場合に家族に問合せができるようにしています。連絡が付かないなどあれば何かあったかもしれないと思い対応できることを心がけるようにしています。
------	--

（これまでの事例等）

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
代理店 時期不明	いつも家にいるし、電話も折り返しがある。別居の家族に聞いてもどこかへ行くことはないと言われる。	別居の家族に連絡し家の様子を見てもらう。	家にいましたが、携帯電話が故障していました。大事がなくて良かったです。
代理店	お客さま訪問をした近所で手足に出血があり座りこんでいる高齢女性がいた	声掛けをするが大丈夫と答えるも様子がおかしいので救急車をよぶ	転倒したが動けないようで救急車で運ばれました
代理店	高齢女性宅で電球が交換できないという話を聞く	交換しました	こういうケースはよくあり、「何か困っていることはないですか？」と声掛けてます

■日本生命保険相互会社 高知支社

取組内容	当社の職員は、地域ごとに担当者設定をしており、担当地域へのご自宅等への訪問時に異変を察知した際には民生委員などへ連絡する取組みを日常行っている
------	---

（気づき等）

日々活動している際に、注意喚起や各連絡先など記載したチラシ・ポスター等が配布等できれば更にはいいのではと思います。
---

■三井住友海上あいおい生命保険（株）高知生保支社

取組内容	営業活動中に見守り活動で気にかけるように対応している。
------	-----------------------------

■高知県医薬品配置協議会

取組内容	薬局・薬店のない中山間を中心に、家庭に訪問、薬の販売を行っている。その他、お客様に電話連絡をし、日常生活で不足しているものがあれば、日常雑貨を調達し届けることもある。
------	---

■アルフレッサ篠原化学（株）

取組内容	当社は、県内全域で医療、理化学、介護関連商品の営業活動を行っております。特に介護関連については、レンタル商品の搬入等により、個人宅にも訪問させていただくことが多くございます。そのような活動の中で、周辺地域で何かしらの異変を察知した場合は、速やかに地域を管轄する民生委員児童委員協議会様に連絡、通報するように周知しています。
------	---

■（株）高知銀行

取組内容	当行では、高知県内の各営業店および本部の営業用車両と、店舗入り口にステッカーを張り、見守り活動を地域の方々へ周知しております。日常業務の中で地域住民の方々の異変を察知した場合は、その地区を管轄する民生委員児童委員協議会に連絡し、緊急を要すると判断した場合には、必要に応じて救急車の要請や警察署等へ通報することを行内周知しております。過去の事例としては、涉外係が外回り中に路上で転倒された方を救助したということもありました。日常業務の中で異変を察知した場合は、地域と連携して対応していくように周知しています。
------	---

■あいおいニッセイ同和損保（株）高知支店

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和小学校通学路での見守り活動（毎月第三木曜日）</li> <li>・知寄町交差点での見守り活動（毎月20日）</li> <li>・社員、代理店による安否確認（顧客訪問、電話等）</li> </ul>
------	--

（これまでの事例等）

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
社員 毎週木曜日	学校北の道路は一方通行でスピードを出す自動車が多く危険。	子どもたちが安全に歩行、横断等ができるように見守る。	子どもたちが安全安心で通学できている。

■ヤマト運輸（株）高知主管支店

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の営業所で地域のお客様に安心・信用していただくように営業所のドライバーには集配先でのお年寄りや子供へのあいさつをさせています。</li> <li>・困っているお客様には声を掛けて、お客様最優先をする様に取り組んでいます。また車両には地域見守り隊のマグネットを貼り地域の方々への周知もしております。</li> </ul>
------	---

(これまでの事例等)

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
地域のお客様 R5.2.8	【地域のお客様より】 犬の散歩をしていたら、交通量の多い道路に大きなゴミ袋が風で飛ばされていました。そのゴミのせいで車が通行できず、混雑が起こり、車線を急に変更する車もあり一歩間違えれば事故が起きそうな状況でした。私がゴミ袋を取れば良かったのですが、犬を連れていた為、車道に出れなかった。	【地域のお客様より】 私がゴミ袋を取れば良かったのですが、犬を連れていた為、車道に出ることが出来ずいたら、クロナコヤマトの方が道路中央まで走って行き、ゴミ袋を回収してくれました。交通量のある道路だったのにも関わらず、周りの方の為に行動してくれた配達員の方にとっても感謝している。	配達員に声をかけることができなかったのでどうしてもお礼を伝えたく本社にご連絡を頂きました。
地域のお客様 R5.6.18	午後18時頃、交差点でバイクと軽四自動車の事故があり、バイクの運転手が倒れていた。	【地域のお客様より】 ヤマトのドライバーが集配車を邪魔にならない所に止めて交通整理をしていた。とても感謝しました。	お客様よりご連絡を頂きました。
ドライバー R5.6.19	ドライバー2名で集配中に前方を自転車の高齢者（男性）が走行中に突如川に転落	ドライバー1名が川に飛び込み高齢男性を救助、もう一人もすぐに救助に入る。その時バイクで通りかかった女性がその場の状況に気づき救急車を呼んでくれて高齢者男性を救助。3人の連携で素早く対応ができたため、無事に救助ができた。	発見が遅かったら命に係わる事で、3人の連携で素早い対応で人命救助をされたことで消防署長より感謝状を8月2日に頂きました。
地域のお客様 R5.9.26	【地域のお客様より】 午後3時半前後に配達中のドライバーにお世話を掛けました。	【地域のお客様より】 私が自店で買い物に行く途中で、小さな女の子3人に呼び止められて「この子の足から血が出てるけど、何とかしてあげて下さい」と言われてみると、3人の中でも一番小さな2歳くらいの女の子の足から血が出ていました。私は何も持ってなくて、ちょうどその近くに駐車していた宅急便さんに声を掛けました。すると、トイレペーパーも車の中から持ってきて、女の子足を拭いてくれたのですが血が乾いていて拭けませんでした。すると自販機で水を買って濡らして拭いてくれたんです。	私は何もできず感謝と感動しました。とお客様からお礼のメールを頂きました。

■四国アルフレッサ（株）

取組内容	<p>高知県全域を営業エリアとして日々行っている病院・クリニック・歯科・調剤薬局・介護施設などへ医療用医薬品他の配達業務、または販売・営業活動の中での高知県全域における地域の見守り活動 『見守り活動に関連する弊社の保有資源』 外勤営業者数：25名 配送担当者数：21名 車両台数：50台</p>
------	---

■（株）フォーティ・エス

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県内に12店舗のマクドナルドを展開しており約800名（アルバイト770名、社員30名）の従業員が勤務している。高知県で「地域見守り活動」という取り組みが展開されている事を認知してもらう為に従業員向けにインフォメーションを共有。</li> <li>・社員が集まる全体会議で「地域見守り活動」の歴史・取り組み内容について共有。</li> <li>・高知県内の3店舗がデリバリーサービスを展開しており、バイク・車に対して「地域見守り活動」のロゴステッカーを貼り付け、認知度向上。</li> </ul>
------	---

## ■高知ダイハツ販売(株)

取組内容	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができることを目指して、地域の中で支援が必要と思われる世帯や子どもの安全などの見守り活動に対して、積極的に協力し、地域福祉の向上に寄与する。日常の業務において、社員が地域住民の何らかの異変を察知したときは、速やかにその地域を管轄する民生委員・児童委員協議会に連絡・通報する。
------	--

(これまでの事例等)

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
スタッフ R5.4.29	小学校の近くでバイクによるひき逃げ事故が発生し小学生数名が犯人を探そうと騒ぎになっていた。	大人や警察に任せて自宅へ帰る様説得をしました。	小学生は帰宅し、当日すぐに容疑者も警察に確保されていました。
スタッフ R5.5.26	帰宅途中の小学生6人組のうち1人が、膝を擦り剥いて血が出ていたのでティッシュがほしいと声を掛けてきた。	ショールームに案内して、擦り剥いたところを消毒し、絆創膏を貼り応急措置を行った。	大事には至らない様子だったので、6人にジュースとお菓子を提供し、見送った。
スタッフ R5.9	帰宅途中の高校生がパンクをした自転車を担いでお店の前を歩いていました。	パンク修理をしましょうか。と声掛けをしました。	自宅がすぐそこなので構いません。とのことでしたのでそのまま見送りました。
スタッフ R5.10.6	19時半ごろ、店舗前で中学生が両親の迎えを待っていたが時間も遅く長時間待っていた。	時間も遅かった為、店舗で迎えを待たせた。	無事にご両親が迎えに来られた。

## ■(株)シニアライフクリエイト

取組内容	高齢者向け宅配弁当「宅配クック123」をFC展開しており、配食時のサービス内容に「基本手渡し」が含まれております。チャイムを鳴らしても、お声かけをしても反応がない場合には、ご本人様への連絡だけでなく、緊急連絡先に報告し連携して対応しております。配達時に体調不良等ございましたら然るべき対応(救急車、ケアマネへの連絡など)も行っています。店舗毎に差はございますが、現地配達スタッフ、又は店舗責任者より緊急連絡先への報告をしております。(緊急連絡先は、初回注文時お聞きしております。主にご家族様、ケアマネ様、民生委員様など、なにかあった際の報告先として伺っております)
------	--

## ■日本郵便(株)

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>高知県内郵便局社員が郵便配達途上や窓口業務に従事中、郵便物等がたまっている、高齢者の様子がおかしいなど住民に異変を感じた際に各市町村民生委員児童委員協議会（緊急性がある場合は警察・消防へ）通報。</li> <li>高知県内全郵便局舎と県内の郵便車両に「地域見守り活動ロゴシール」を貼付して、県民の皆さまに「地域の見守り活動」に郵便局が参加・協力していることを広く周知。</li> </ul>
------	--

(これまでの事例等)

発見者・時期	状況（異変に感じたこと等）	対応等	結果等
社員 R5.8.31	8月21日集配業務従事中、配達先アパート一室から異臭があり、異変以前より、郵便や新聞が滞留してきていた。	管理者社員が別の日に訪問し異常を確認し、警察、協議会への連絡。	住民がお亡くなりになられていました。
局長 R5.9.11	自宅駐車場に停めていた車の窓ガラスが割られており、警察に相談したら民生委員に相談するように言われたのでどこに相談したらよいかわからないので郵便局へ相談した。	お客さま宅の隣のあぜ道で草刈りをしていて石が飛んできたせいではないかと思うと言われていたので草刈りをしていた方を特定し、本人に状況を確認して、民生委員にも連絡した。	お互い和解し民生委員にも連絡し、解決した。
局長 R5.10.11	郵便局へお越しになられたお客さまが郵便局に来る途中で「助けて」という声を聞いたがどうしようとの申し出があった。	局長が声のする方向へ向かったところ、近所の家の中から「助けて」との声が聞こえたため警察へ通報。	駆け付けた警官により浴槽の中で動けなくなっている高齢者を発見し、無事であった。